



議会だより

今回の題字は、^{むつのぶ} ^{さき} **六信 咲希** さん（来原小学校6年生）です。



伝統を受け継ぎ 笑顔あふれる学校

安芸高田市立来原小学校



ブラスバンド



ばい流し



郷土理解学習(米づくり)



来原コミュニティづくり連絡協議会との連携(花の苗植え)

12月定例会 2～5

常任委員会報告 7～9

一問一答

9人が市政を問う ... 10～14

議会報告会 16～17

あんな こんな

地域のかがやき 20

全容解明が出来ていない中での 4ヶ月を否決

議会は検査特別委員会を設置へ

12月定例会

12月定例会を12月8日から22日までの会期で開催しました。

一般会計、特別会計、水道事業会計など10会計の補正予算は、予算決算常任委員会へ付託しました。(補正予算審査は6ページに掲載)

各常任委員会では、付託された議案の審査や所管事務調査を実施しました。(各常任委員会の審査は7～9ページに掲載)

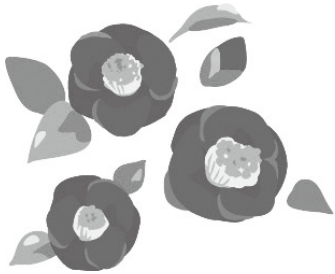
一般質問では、9人が市政を問いました。(10～14ページに掲載)

一般質問取り下げ

今回の市長の旅費問題の発生に伴い、本会議を一時中断し

全議員で協議した結果「一般質問は予定通り行いが質問をするか否かは個人の判断」となり、青原副議長・玉井議員が質問を取り下げました。

本定例会に付議された25議案は、議案第81号を除き、すべて原案のとおり可決しました。



○議案第81号

安芸高田市長等の給料の特例に関する条例

(要旨)

市長の不適切な出張旅費支出に伴い、市長・副市長の給料を減額するもの。

市長は平成28年1月～4月まで100分の30、副市長は平成28年1月分を100分の10減じた額とする。

不適切な出張旅費支出とは

平成27年1月～9月の出張時に、市が予約購入した航空券を、搭乗カウンターで「シニア割引サービス」の紹介を受け変更したが、差額を戻入しておらず後日精算したものを。

■質疑

玉重 減額率決定の根拠は。

土井総務課長 他市町の過去の事例を参考にした。

藤井 処分は議会の動向をみた上で決定すると説明されていたが、今回処分決定された経緯は。

沖野副市長 全容解明が必要との考えを示したが、市長が自ら早めに処分が必要と判断したもの。

市長 これからも市民に説明していく。選挙を通じて市民の皆様判断してもらいたい。

玉重 司法判断のないうまま処分決定されることに反対。

大下 内容解明が出来ていない。

■賛成討論
なし

■採決

■賛成

前重 石飛 先川
六戸 金行

■反対

玉重 玉井 久保
下岡 児玉 大下
水戸 熊高 秋田
塚本 藤井 青原

■討論

■反対討論

下岡 そんなに軽い行為だったのか。

賛成少数

— 否決

市長の不適切な出張旅費支出の ＜処分＞給料30/100減額



議会の調査と検査

○調査（地方自治法第100条）
市の事務に関する調査を行い、選挙人その他の関係人の出頭・証言・記録の提出を請求することができる。

○検査（地方自治法第98条①）
市の事務に関する書類・計算書を検閲し、市長等の報告を請求して、当該事務の管理、議決の執行、出納を検査することができる。

地方自治法第100条
第1項の規定による市長の出張旅費に関する調査特別委員会の設置について

地方自治法第98条
第1項の規定による市長の出張旅費に関する事務検査特別委員会の設置について

■採決

賛成少数

―否決

■討論

■反対討論

先川 監査による調査もある。十分に調査が済んでいる。

■賛成討論

熊高 議会には調査をする必要がある。

■採決

■賛成

玉井 久保 前重
石飛 児玉 大下
水戸 熊高 秋田
塚本 藤井 青原

■反対

玉重 下岡 先川
宍戸 金行

秋田 市民に対して結果を伝えるために、議会としての判断ができる。

賛成多数

―可決

市長の出張旅費に関する事務検査特別委員会を設置
↓15ページへ

議長の不信任について
(理由)

- ・円滑な議会運営ができていない
- ・議長としての説明責任を果たしていない

■採決

■賛成

玉重 玉井 久保
下岡 大下 熊高
秋田 藤井

■反対

前重 児玉 水戸
先川 宍戸 塚本
金行

賛成多数

―可決

◆法的な拘束力は
ありません

※山本議長除斥
※石飛退席

友愛とろっこ便

邑南町民も利用できるよう協議を開始

■議案第80号

安芸高田市公の施設を島根県邑南町民が利用することに関する協議について

(要旨)

友愛とろっこ便を、邑南町久喜の百石集落に住所を有するものが利用することの協議

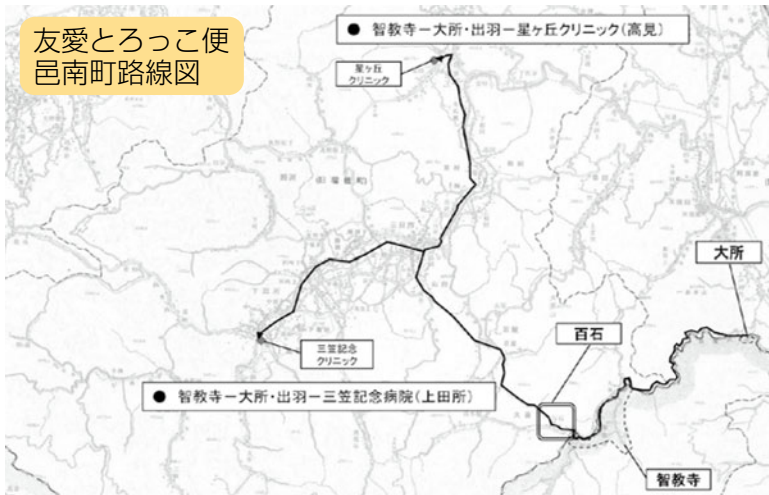
■質疑

金行 当市の利用者がいない場合は運行しない旨の周知は。

武岡企画振興部長

事前の予約申し込みのため、把握できているので、お断りできる。

全員賛成



以前より、美土里町智教寺・大所地域と邑南町百石地域は交流があり、今般、邑南町から協議の申し入れがあった。

- 現行どおり、運行区域の変更はしない。
- 安芸高田市の利用者を最優先とし、邑南町利用者は乗車可能な範囲で乗車できる。

議案25件

条例関係 8件 (新たな条例の制定または廃止または一部改正)

- 職員の退職管理に関する条例
- 職員の配偶者同行休業に関する条例
- 公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例
- 税条例の一部を改正する条例
- 国民健康保険税条例及び介護保険条例の一部を改正する条例

- 高宮老人福祉センター条例等の一部を改正する条例
- 市民水泳プール設置及び管理条例を廃止する条例
- 市長等の給料の特例に関する条例

公的財産関係など 5件

- 公の施設の指定管理者の指定について
- 字の区域の変更について
- 財産の無償貸付について

【定住団地「咲くら」(土地)】

- 市道の路線認定について
- 市の公の施設を島根県邑南町民が利用することに関する協議について

事業・予算関係 12件

- 過疎地域自立促進計画の変更について
- 土地改良事業計画の変更について
- 27年度一般会計補正予算ほか(10会計)

27年度

補正予算

一般会計1億5155万8千円を追加 (総額) 196億9235万3千円

可

決

主な 増額

○子ども子育て支援

私立保育園措置委託料 7210万3千円

○農地集積協力金など

7234万円



造成中の原山地区大規模農業団地

予算決算常任委員会

12月8日の本会議で付託された、27年度一般会計・特別会計補正予算について12月9日に委員会を開き、慎重に審査いたしました。

委員長
副委員長
委員

金行哲昭
秋田雅朝
議長を除く全議員

主な質疑

■福祉保健部

Q 国の子ども・子育て支援制度による、私立保育園費の増額についての内容は。

A 本年4月から始まった国の制度により、保育の質の向上を目的に、市内の私立保育園5園に対する措置委託料を約2割程度増額している。財源は、国が2分の1、県が4分の1、市が4分の1の負担となっている。

■産業振興部

Q 農地集積協力金の増額についての詳細な説明と、他の補助事業への関連や影響は。

A 増額の詳細は、地域で作成を進めている「人・農地プラン」に基づく交付対象者の大幅な増加によるもの。

地域集積協力金は、新たに立ちあげた法人や原山地区大規模農業

団地などの10地区分4149万円。経営転換協力金は63名分2710万円、耕作者集積協力金は、新規に375万円を計上している。この制度の財源はすべて国費であり、国の制度に基づいて地域や個人に交付されるもので、「中山間地域等直接支払事業」など、他の国・県の補助事業等への影響はない。

特別会計

水道事業会計等、9件の特別会計は、26年度の決算による基金等の整理や、事業費の減額などが主なもので、原案どおり可決しました。

総務企画常任委員会

12月15日に委員会を開き、議案4件と請願1件を慎重に審査しました。

(主な審査)

- 職員のリ退職管理に関する条例
- 職員の配偶者同行休業に関する条例
- 公益的法人等への職員のリ派遣等に関する条例の一部を改正する条例
- 過疎地域自立促進計画の変更について

委員長 石飛慶久
副委員長 玉井直子
委員 水戸眞悟
熊高昌三
藤井昌之
山本 優

職員のリ退職管理に関する条例

■質疑

熊高 具体的にどのような組織・団体が対象となるのか。

杉安総務部長 営利企業等とのくくりであるので、もちろん会社などが対象となるほか公益法人やNPO・商工会などの団体も想定される。

藤井 近年、職員のリ早期退職者も多いなか、営利企業へ再就職ということも市民目線はどう考えているか。

沖野副市長 退職した職員のリ再就職のあつせんを行うということは一切行っていない。

職員のリ配偶者同行休業に関する条例

■質疑

熊高 「公務に支障がないと認めるとき、勤務成績その他の事情を考慮した上で、休業を承認する」とあるが、その判断基準は。

杉安総務部長 公務に支障の無い範囲として、人事配置上支

障があるかないかという判断は出てくるが、基本的には申請があれば認めていくことになる。勤務成績については、人事評価で判断することになるが、勤務成績不良なものについては、慎重に判断する必要があると考える。

公益的法人等への職員のリ派遣等に関する条例の一部を改正する条例

■質疑

藤井 人選についてはどのように考えているか。

杉安総務部長 人選は、専門性はもとより人材育成の面でも期待して考えていく。

熊高 派遣期間はどのくらいを想定しているか。

杉安総務部長 広島県地域保健医療推進機構は2年、広島県観光連盟についてはまだ具体性はないが2年ないし3年という形になる。

水戸 派遣職員のリ希望や意向調査は行われているか。

杉安総務部長 職員に対しては、自己申告書という制度の中で希望をとっている。

過疎地域自立促進計画の変更

本年度、新たに過疎対策事業債を財源に実施予定の「市道新屋郷常楽寺線改良事業」を、過疎地域自立促進計画に追加。



市道 新屋郷常楽寺線

文教厚生常任委員会

12月16日に委員会を開き、議案2件、要望1件を慎重に審査しました。

(主な審査)

- 税条例の一部を改正する条例
- 公の施設の指定管理者の指定について

(審査した要望書)
 ○ 平成28年度安芸高田市社会福祉協議会法人人件費等の予算確保について

- 委員長 前重昌敬
 副委員長 久保慶子
 委員 下岡多美枝
 児玉史則
 金行哲昭
 青原敏治

税条例の一部を改正する条例

平成28年4月1日から適用

■ 概要

「地方税法の改正」により、条例委任された規定を改正。納税猶予等について税条例に新たに加えるもの。

■ 質疑

金行 税の猶予に関して、災害等の要件がある。市民に対する周知や説明方法は、大田税務課長 大きな災害が発生したり、事業の停滞で困っている方の相談があり、この制度の運用ができれば行う。

あじさい聖苑 指定管理者の指定



あじさい聖苑

施設の名	指定管理者
安芸高田市葬斎場 (あじさい聖苑)	(名称) 株式会社 五輪
指定期間	(所在地) 富山県富山市 奥田新町12番3号
平成28年4月1日 ～平成33年3月31日	

■ 選定理由

全国展開の業務網を活用した応援体制や本市葬斎場の火葬炉メーカーであり、緊急時の対応は信頼でき、葬斎場を適切に管理運営する能力・経験を有していると判断した。

■ 質疑

児玉 地元の採用はどのように対応しているか。
 中村環境生活課長 正式採用を2名しているほか、霊柩車の運行業務も市内のタクシー会社へ委託している。

要望

平成28年度安芸高田市社会福祉協議会法人人件費等の予算確保について

[要望者] 安芸高田市社会福祉協議会

[要旨] 新規事業の対応と人件費確保に苦慮している。これ以上の補助金削減されないよう強く要望する。

[審査の経過] 各関係団体との連携が必要であり、要望は理解できるので趣旨採択としました。

産業建設常任委員会

12月17日に委員会を開き、議案3件、陳情1件を慎重に審査しました。

(主な審査)

- 高宮老人福祉センター条例等の一部を改正する条例
- 土地改良計画の変更について
- 財産の無償貸付について【定住団地「咲くさ」(土地)】

(報告事項)

- 道の駅 北の関宿 安芸高田への電気自動車専用充電施設について

- 委員長 大下正幸
副委員長 秋田雅朝
委員 玉重輝吉
先川和幸
穴戸邦夫
塚本近

議案第66号 安芸高田市高宮老人福祉センター条例等の一部を改正する条例

■概要

高宮老人福祉センターを含む6施設における規定の利用料金を、消費税率10%への引き上げの対応を含め、経営の健全化を図るために上限額を引き上げるもの。

＜他の5施設＞

- 美土里神楽門前湯治村
- たかみや湯の森
- エコミュージアム川根
- 土師ダム周辺環境整備施設
- 道の駅「北の関宿安芸高田」

■質疑

先川 条例は、28年4月1日施行で当面料金を上げることはないということであるが、実際に料金が増えるのはいつ頃になるのか。

山平産業振興部特命担当部長 消費税10%を見据えた料金設定であるが、これは条例上の金額で上限額を設定したものである。実際の利用料金引き上げは、時期を含め各施設の指定

管理者が市長の承認を受けて設定することになる。



高宮老人福祉センター（福寿荘）

道の駅 北の関宿 安芸高田 への電気自動車専用充電設備 3月下旬供用開始予定

趣旨

国において、電気自動車の普及を図る一環として道の駅を中心に電気自動車用充電設備(以下、「充電インフラ」という)を進められている。本市には充電インフラがなく、今後の観光振興を考える上においても設置が必要であると考えられるので、整備するものです。

※広島県内で充電インフラがないのは3市町(安芸高田市、江田島市、大崎上島町)

陳情

「TPP交渉に関する意見書提出を求める陳情」の件については、その趣旨を採択することに決定しました。

※趣旨採択の場合には、意見書の提出は行いません。



道の駅 北の関宿

市政を問う

一般質問は発言者本人が文章を作成しています。



○本会議の様子をインターネットで中継(生・録画)しています
…市議会ホームページから閲覧できます。

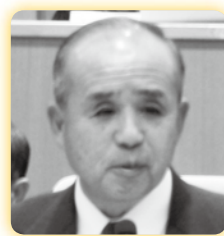
○会議録の閲覧 …各図書館のほか、ホームページでも閲覧できます。

ホームページ <http://www.akitakata.jp/ja/parliament/> 安芸高田市議会 検索



宍戸 総合戦略は目標値が示されている。時々の確認をいつ、だれが、どのように行うのか。その公表はどのようにするのか。

宍戸 総合戦略のためには、市民との協働が不可欠。今後の取り組みは。
市長 今まで以上に市民と連携を取らないと地方創生は実のあるものにならない。関係機関への協力要請も行う事業推進を行う。



宍戸 邦夫
(無所属)

地方創生

総合戦略の取り組みは

市長／今まで以上に市民との連携を図る



すすめよう若者定住

市長 年度終了後、各部署において検証し、「安芸高田市まち」

ひと・しごと創生本部「総合戦略制定に
関与していただいた
総合戦略の懇話会な
どでさらに検証し、
結果についてはホー
ムページなど通じて
市民へ公表する。

一問一答

9人が

高齢者福祉

支所に保健師の窓口相談日を

市長／市民の声に、
応えていきたい



下岡多美枝
(無所属)

下岡 地域包括ケアの相談状況は。
市長 月平均で、地域包括支援センターが30件、高齢者福祉課が37件である。
下岡 支所にて保健師による窓口相談日を設ける考えは。



保健師による窓口相談日を

市長 市民の安全な暮らしのために検討し応えていく。

神楽東京公演について

下岡 神楽東京公演のポスターに本市の小・中・高等学校・一般参加美術大会を開催しポスターに採用しては。

市長 日本大学芸術学部には依頼している。運営にも協力がある。

下岡 神楽東京公演をとおして、本市の芸術PRの考えは。

市長 今の手法で今後も行いたいのが、可能性も含め検討する。

○**その他の質問**
○げんき教室について

JR芸備線

利用客向上の 施策について

市長／存続に向け市民と
一体となった活動が必要



先川 和幸
(無所属)

先川 JR三江線の廃止が大きく社会問題化しているが、芸備線の利用促進策は。
市長 これまでJRに対し沿線4市による「芸備線対策協議会」を中心に関係機関と連携を図りながら要望提案活動を進めてきているが、一方、市もJRに対し努力している姿を見せる必要もあり、来年度、重点事業としてその一旦の構想は持っている。今後と

も市民と一体となって存続に向けた活動を行う必要がある。

丸山公園・鷹の巣山の整備

先川 今後の方針は。

市長 双方とも貴重な観光資源と認識している。これからの利用方法や維持管理については、関係機関と協議の上前向きに対応する。



JR芸備線

有害鳥獣対策

皮を焼却から活用への考えは

市長／関係機関・団体と研究していきたい



久保 慶子
(未来創生会)

久保 皮として販売していないのかとの声もある。皮活用の考えは。
市長 マタギプロジェクト

クトへの参加も含め、ジビエ事業全体の採算性や起業の可能性、支援のあり方など、地域おこし協力隊も含め関係機関、団体と研究していきたい。

(その他の質問)
○サイクリングターミナル等の指定管理料の算定

久保 今年度のイノシシ・シカの捕獲実績と、処理施設への搬入実績は。
市長 9月末現在、イノシシ552頭、うち12頭を搬入。シカ1,525頭、うち搬入151頭。
久保 皮はどうしているのか。
市長 食肉用の加工を優先しているのほとんど焼却処分している。



なめした鹿皮

堆肥の需要増に対する今後の対策は

市長／各堆肥センターの生産体制を強化



秋田 雅朝
(未来創生会)

秋田 高宮町の大規模農業団地が整備されると、堆肥の需要が高まると考えられるが今後の対策は。
市長 3ヶ所の堆肥センターの生産体制を強化し、現況の堆肥量を整理して今後

秋田 高宮堆肥センターの持ち込み量と施設規模の対応は。
市長 処理量の増加が予想され、施設の拡充を含め、事業の進捗にあわせた対応を検討している。
秋田 高宮堆肥セン

の需要等を見込みながら次の展開を図る。

ターの持ち込み料金の支援はできないか。

市長 農家負担の公平性の面からも支援には慎重な検討が必要と認識している。

(その他の質問)
○カラス対策について今後の見解は
○飼料用米生産による耕畜連携は



施設の拡充が望まれる高宮堆肥センター

甲立古墳

甲立古墳国史跡は

市長／市民の皆さんと共有できる宝として



金行 哲昭
(政友会)

28年の予算編成は

金行 予算編成にあたって基本方針は。

金行 甲立古墳の国史跡決定発表はいつごろか。
教育長 3月ごろと想定している。

金行 保存計画と整備計画は。
市長 国の史跡になれば、策定委員会を設置し、現地保全や整備の手法について計画を策定する。



甲立古墳 現地説明会

市長 合併特例加算措置の段階的な減額がはじまっており、経常的経費の縮減が必要不可欠である。今後の行政改革を推進する上で「公共施設の配置の適正化」が必要であると考えている。

地域包括支援対策

市民の多様な課題対応は

市長／生活支援員（仮称）を設置したい



熊高 昌三
(未来創生会)

熊高 市民の皆さんは多種多様な課題や不安を抱えておられるが、その情報収集と対応出来る仕組みは。
市長 地域の実態を把握されている「地域振興会」や「行政

嘱託員」の皆様と協議し、市内モデル地区を設定し「地域包括ケアシステム」の構築にあわせた地域づくりを進めたい。
熊高 そのことを推進するにあたり、市役所の支所と社協の支所が連携して核となる必要があるのでは。



市役所高宮支所施設内にある
社会福祉協議会高宮支所



市長 将来、地域包括支援センターの機能を全市域から町単位にすることが必要と考えている。

(その他の質問)

○JR三江線について
○安芸高田消防署北部分駐所について

サッカーアカデミー誘致について

市長／財政状況を鑑み、慎重に検討



前重 昌敬 (絆)

前重 サンフレッチェエマゼータタウンとして、この火を消すことなく、将来への投資も視野に入れ、実現に向けた考えは。

市長 サッカーアカデミーがもたらす教育的効果、経済的効

サッカー公園の利便性対策

前重 利用者の利便性を考慮した、観覧スタンドが必要と考

果は見込めるが、今後の財政状況を鑑み、慎重に検討したい。

市長 さらに現状を見きわめ、ひろしまの森づくり事業の活用と合わせ、「スポンサー制度」による観客用ベンチの整備を総合的に検討したい。

○(その他の質問) 次期市長選挙は



JFA サッカーアカデミー宇城（熊本県）施設状況



石飛 慶久 (無所属)

石飛 商業振興の視点で、プレミアム商品券事業の市内消費喚起と活性化の成果を伺う。

市長 30%のプレミアムを付加したので、購買意欲の喚起には一定の成果があった。

石飛 消費額の動向統計調査の追跡調査を行うのか。

市長 真の成果は客観的データによる分析が必要。商品券購入者へのアンケート調査を検証する。

石飛 基盤部門の新たな雇用人数を算出されたか。

市長 新たな雇用の創出は、総人口戦略の大

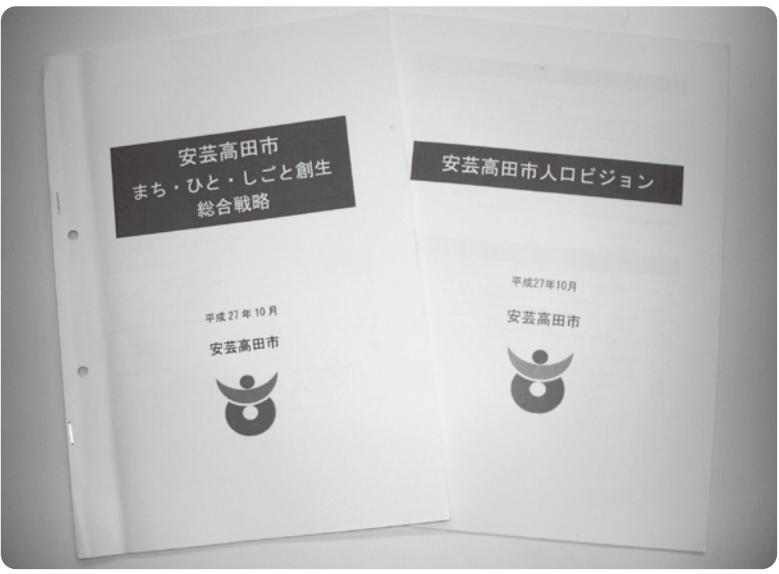
地方創生の推進

稼ぐ力と雇用力の醸成が必要

市長／新たな雇用創出は総合戦略の大きな柱

きな柱と捉えている。

○(その他の質問) 小規模事業者持続化補助金 など3件



期待される地方総合戦略

市長の出張旅費に関する 全ての書類の提出を求める！



委員会での事務検査の様子

市長の出張旅費に関する事務検査特別委員会
12月22日の本会議で特別委員会が設置され、市長の出張旅費に関する事務の検査を行いました。

委員長 塚本 近
副委員長 熊高昌三
委員 久保慶子
石飛慶久
秋田雅朝
藤井昌之

■今後の取り組み

◎事務検査の内容

平成26年度から平成27年12月までの出張旅費に関する関係書類の提出を求め、全委員で検査を行う。

「対象書類」

- ・旅行命令簿
- ・支出負担行為兼支出命令書
- ・精算書
- ・減額負担行為兼戻入命令書
- ・公用車の使用状況・タクシー・みやげ料など

◎事務検査の方法

提出書類をもとに執行部の説明を求め、地方自治法第98条第1項の権限において事務検査を行う。

◎検査期限

検査が終了するまで閉会中も行う。

委員会の実施状況(1月)

- 1月4日 今後の取り組みについて協議
検査方法の決定
関係書類の請求
- 1月13日 26年度分旅費の検査
- 1月14日 26年度分旅費の検査
- 1月22日 27年度分旅費の検査
- 1月26日 27年度分旅費の検査
- 1月29日 27年度分旅費の検査

※2月以降も引き続き、事務検査を進めていきます。

■委員会での意見など

- 公用車・タクシー利用についての統一的な利用基準がないのでは。
- 旅行命令簿の復命が記入されていないが、必要では。
- 公用車使用簿に記入漏れが多数見受けられた。
- 費用対効果を含め、公金による出張であることの認識が欠けているのでは。
- 各種団体から支払われる旅費・日当等について、資料の提出により説明を。
- 他団体からの旅費支出があるにもかかわらず、目的地までのタクシーを利用している場合が見受けられる。

反映させる議会を 開催

主催 安芸高田市議会

市内6会場において議会報告会を行いました。



(向原会場)

■11月10日(火)19:00~ 来場者 35名

Q 情報化に疎い一人暮らしの高齢者でも政治に関心があるので、そういった住民がいることを知ってもらいたい。

A 一人ひとりのニーズを把握する地域包括ケアのシステム構築を議会からも提案しながら進めている。

(吉田会場)

■11月12日(木)19:00~ 来場者 30名

Q 神楽東京公演はいつまで続けるのか。

A 認知度も上がり観光客も来ている。現在、運営費用のスポンサーを募集している。安芸高田市を全国へ知らせる方法として市長が前向きに考えてやっておられる。



(甲田会場)

■11月14日(土)10:00~ 来場者 20名

Q 議会改革の進捗状況は。

A 議会基本条例の制定にむけ分科会をつくり協議している。

Q 議員定数の話は。

A 分科会での調査項目としているので、現在協議している。

総務企画常任委員会

- ・防災について
- ・地域おこし協力隊について

■主な質問やご意見

- 防災意識をもち情報収集をしっかりと行政に反映すべきでは。
- 地域おこし協力隊がどのような方法でどのような成果を出される予定なのか。

産業建設常任委員会

- ・道の駅整備について
- ・空き家対策について

■主な質問やご意見

- 道の駅の必要性を今一度考えられないか。
- 本市は災害が少なく住みやすい土地であり、土地柄の特徴を出して空き家対策を進めてもらいたい。

市民の声を市政に 27年度 議会報告会

11月10日(火)から21日(土)までの6日間、18人の議員が10人体制で



(美土里会場)

■11月16日(月)19:00~ 来場者 11名

Q 人口減少に対するまちづくりについて市民はどう受け止めればいいのか。

A 総合計画の中で食い止めようと施策があり雇用や若者定住などの手段を講じる。

Q 道の駅はいるのか。

A 委員会の中で検討していく。

(八千代会場)

■11月20日(金)19:00~ 来場者 37名

Q 子育て支援についての状況は。

A 医療費については義務教育終了までは公費での支援がある。保育料は27年度から第3子以降は無料。



(高宮会場)

■11月21日(土)19:00~ 来場者 17名

Q 三江線問題についてどのように取り組んでいるのか。

A 本市の議員18名全員「議員連盟」の加入を目指し、期成同盟会と歩調を合わせ「存続ありきで対応」としていくと認識。

<常任委員会報告>

文教厚生常任委員会

- ・教育・環境問題について
- ・国民健康保険の現状と今後の見通しについて
- ・介護保険事業の現状と今後の見通しについて

■主な質問やご意見

- 学校統合の進捗状況と時期は。
- どのような事が市民の健康のために行われている施策の成果なのか。

議会報告会にご参加いただき、また貴重なご意見を頂戴しましたこと、誠にありがとうございました。

26年度決算

古着の有価売却で ごみ減量化に成果あり (消費税引き上げ等により歳出減ならず)

認定

27年12月4日、芸北広域環境施設組合議会の定例会が北広島町で開催されました。26年度決算の歳入総額5億9716万円、歳出総額5億4966万円を認定しました。

(主な歳入)

市町負担金
○安芸高田市

2億5767万円
(前年比)

○北広島町

1億3992万円
(前年比)

雑入(資源化物売却代他)

2020万円
(前年比353万円増)

(主な歳出)

衛生費(ごみ処理費)

4億9835万円
(前年比)

2338万円増

監査委員意見(抜粋)

今後、高齢者の介護人口の増加という面からも、紙オムツの資源化について検討が必要ではないか。今後の施設運営について、改修による延命化か建て替えか方向性を早急に定めていただきたい。

決算の概要

◇資源化物売却代の内訳

古着の売却が増額(理由)委託費による資源化から、分別の細分化による売却方法へ転換したため。

◇ごみ処理状況

・ごみ総処理量
12,151トン
対前年0.2%減

・ごみ処理経費
(1トンあたり)
40,772円

(前年)
38,331円
対前年6.4%増

ごみの処理にかかった経費

区分	可燃ごみ	不燃ごみ等	粗大ごみ
1kg当たり経費	32.52円	104.09円	
1袋の平均重量	5.2kg	7.4kg	13.0kg
1袋当たり経費	169円	770円	1,353円
受益者負担額	65円	100円	400円
市町負担額	104円	670円	953円

主な質疑

Q 市町の負担金は今後とも上昇傾向となるのか。
A 現在の負担金水準以上にならないように、補修計画を考え、コストのかからない方法での処理を検討していきたい。

Q 紙オムツの資源化について、県と協議して進める考えは。
A 組合では、紙オムツの固形燃料化を試験的に実施しており、県の会議等に提案していきたい。



紙オムツ



固形燃料(ペレット)

古着も混ぜればごみ・分ければ資源!

～ 集団回収 または きれいセンターへの持ち込みを～

議会のうごき 27年10月～12月の議会の活動状況

月	日	曜日	会議等の名称	会議の主な要旨
10	1	木	議会運営委員会	第3回定例会の運営について
	2	金	第3回定例会(最終日)	委員長報告・採決
	2・8・15・26		議会改革特別委員会	各分科会協議
	5・22		議会広報特別委員会	議会だより第47号の編集
	15	木	全員協議会	議長報告等
	19	月	全員協議会(臨時)	JR三江線の廃止方针对策について
	26	月	北部ブロック議員研修会	講演「広島県の地方創生戦略」
11	2	月	全員協議会(臨時)	人口ビジョン・総合戦略について
	4	水	議会広報特別委員会	議会だより第47号の編集
	6	金	議会改革特別委員会	各分科会の取り組み状況について
	10～21		議会報告会(6会場)	常任委員会報告・意見交換
	11	水	議会運営委員会	第4回定例会の運営について
	24	火	全員協議会	市長報告、議長報告等
	27	金	議会改革特別委員会	各分科会協議
12	1・8・21・22		議会運営委員会	第4回定例会の運営について
	2	水	議会改革特別委員会	各分科会協議
	7・24		議会広報特別委員会	議会だより第48号の編集
	8	火	第4回定例会(開会)	議案の上程・委員会付託
	9	水	予算決算常任委員会	27年度補正予算の審査
	10～11		第4回定例会(一般質問)	質問者9人
	14・21		全員協議会(臨時)	市長の出張旅費の精算について
	15	火	総務企画常任委員会	議案の審査、請願の審査
	16	水	文教厚生常任委員会	議案の審査、陳情・要望等の審査
	17	木	産業建設常任委員会	議案の審査、陳情・要望等の審査
	22	火	第4回定例会(閉会)	委員長報告、採決
	22	火	全員協議会	市長報告、議長報告等
	24	木	議会広報特別委員会	議会だより第48号の編集

■28年第1回定例会は2月19日から開催を予定しています。

※詳細は、お太助フォンや市のホームページでお知らせいたします。

平成27年度北部ブロック議員研修会 開催

県北3市(三次市・庄原市・安芸高田市)で実施 平成27年10月26日



議会としての自己責任等が問われる中で、議決権・監視検査機能の責務を果たすため、議員の能力向上・市民の負託に応えられるように、研修会を実施。

講演

演題 「広島県の地方創生戦略」

講師 広島県地域政策局長

竹中 正博 氏

地域のかがやき

甲立古墳が国史跡に!



後円部



後円部に配置された家型埴輪群

甲立古墳は、中国地方を代表する前方後円墳として昨年11月20日、国の文化審議会から国史跡にするよう答申が出されました。

サンフレッチェ広島 J1 優勝!

11/22

クリスタルアーシヨ
地元最終戦(対湘南ベルマーレ)
パブリックビューイング



森保監督、就任4年で3度の優勝
マザータウン安芸高田市の誇りです。

昨年末にはサンフレッチェ広島
のJ1優勝や甲立古墳を国史跡
とするよう答申が出されるなど、
喜ばしい出来事がありました。
安芸高田市には素晴らしい人
材や財産があることをあらため
て感じております。

「議会だより」が市民のみな
さまにわかりやすく身近に感じ
ていただけるよう広報委員一
同、議会広報の充実に向けて取
り組んでおります。
みなさまのご意見ご感想をお
まちしております。
(玉井直子)

編集後記

〈発行責任者〉

議長 山本 優

〈議会広報特別委員会〉

委員長 秋田 雅朝

副委員長 久保 慶子

委員 玉重 輝吉

玉井 直子

下岡多美枝

藤井 昌之